

写真／ひめさゆり荘に手縫いの清拭用タオルなどを寄贈している「ひと針の会」(手ノ子)のみなさん。

気持ちいいほど
はじける笑顔



町の生活情報紙
— HIDE PUBLIC RELATIONS —

広報
いいいい

6

13 June
2013
Vol.1035

- 03 ゆりの園
～今年はみんなでゆり散歩～
- 06 第31回全国白川ダム湖畔マラソン大会
～町制施行55周年記念大会～
- 07 飯豊町消防演習
- 08 まちかどNEWS
親子でふれあいたいけん“いちご狩り”／教育旅行受け入れ始まる／手づくりおやつクッキングほか
- 10 まちかどスナップショット
- 11 第三セクター決算報告
- 12 飯田修司さん「瑞宝単光章」受章
- 13 第8回めざみの里カンタート
- 14 直伝おふくろの味
- 15 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 16 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 17 健康 ikiki プラス
- 18 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 20 町宝いいで ダイジェスト

町のホームページから

さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。
大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。
どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の

表紙

布の中を泳ぐ様に進む 針と糸



みんなが集まれば、自然と笑顔。

6月6日、西部地区公民館で、ひと針の会（五十嵐光子会長）が、清拭用のタオル縫いを行いました。同会は、ひめさゆり荘（添川）に手縫いのタオルなどを寄贈して3年目を迎える団体です。生地はひめさゆり荘が準備。会員8名はそれぞれの自宅で、そして月初めには公民館に集まって、毎月約200枚のタオルを縫い上げています。

「針一本で地域の人がつながり、誰かの役にたてる。幸せなことです」と五十嵐会長は話します。

ゆりの園

今年、どんでん平ゆり園は、東日本最大級のゆり園としてリニューアルオープンして10年、ユリが当地で初めて開花して30年の記念の年を迎えます。

ユリのシーズンには、多品種・50万本のユリが咲き競う美しい花園。その規模は東日本最大級です。

ゆり園は、町内外者が訪れる観光公園のみならず、飯豊の自然を活用して町民に健全な余暇活動の場を提供する側面も兼ね備えた「観光レクリエーション公園」です。

ゆり園は、去年よりも今年、そして来年へとその魅力を深化・拡大しています。

記念の年を迎えるゆり園のこれまでの歴史と、現在の魅力をご紹介します。





いっしょに どんでん平ゆり園

今年 は みんなで
ゆり 散歩

みんなが 楽しむ 平ゆり園

有料開園期間 2013 6/8 SAT 7/下旬 9:00~17:00

※有料開園期間以外は随時無料開放中
※見頃は時間延長有り。売店は午後5時で終了。

10周年、30周年記念

6月8日、どんでん平ゆり園で、今年の有料期間オープンングセレモニーが行われました。

今年、ゆり園は2つの記念の年を迎えました。東日本最大級のゆり園としてリニューアルオープンして10年、地元若者たちが夢と希望を込めて植栽したユリがこの地で初めて開花して30年です。

ゆり園の始まりは、当地が「どんでん平スキー場」として利用されていた頃にさかのぼります。地元の若者団体が、自ら整備・拡充したスキー場の夏期利用と、町花のユリで「四季を通して町民が楽しめる公園を作りたい」との思いから、昭和57年にスキー場に試験的に植栽したことが始まりです。そして翌年、同団体は、初めて咲いたユリを多くの方に楽しんでもいただくよう「第1回ゆりまつり」を開催しました。今から30年前のことです。

また、10年前の平成15年6月、園面積を従来の7倍（7畝）に拡大し、ユリの品種・株数を大幅にボリュームアップしてリニューアルオープン



★ ユリと同じころに咲く園内の草花たち



★ 全長26mのスーパー滑り台

○ 生い立ち

- ・昭和53年11月1日
ユリが町花に制定
- ・昭和54年
どんでん平スキー場が萩生振興会により整備・オープン
- ・昭和55年
萩生城址公園に中部青年教室などがユリ500株を植栽
- ・昭和57年秋
どんでん平スキー場に萩生振興会と中部青年教室がユリを植栽
- ・昭和58年7月10日
どんでん平スキー場で第1回ゆりまつり開催
- ・平成15年6月7日
リニューアルオープン

△ どんでん平ゆり園の名前の由来

- ・スキーでどんと滑って、でんと転ぶ
どんどりがわ
- ・轟川から伝内様に向かうとゆり園に着く
※このほかにも諸説あります

☆ 有料開園

- ・期 間 7月下旬 9:00~17:00
- ・入場料 大人/600円、団体/540円
中学生以下/無料
- ・その他 有料期間後は無料開放

◇ 問合せ先

(有)どんでん平ゆり園
 ☎ 999-0602 萩生3341番地
 ☎ 78-5587
 ✉ donden@jan.ne.jp
 ブログ <http://lavo.jp/donden/m/>
 HP <http://www.dondendaira.com>



この地にユリが植栽されて以来、ゆり園は、町花のユリをより美しく感じられる「ゆりの園」として、そして、町民へ健全な余暇活動を提供する「観光レクリエーション公園」として、美しさと楽しさに磨きをかけてきました。

今では、スキー場の面影は山肌の急斜面から感じられる程度ですが、当時の若者たちの思いは、「どんでん平ゆり園」として具現化しています。

この記念の年に、ぜひゆり園をご堪能ください。



★ 園内各所の樹木が作りだす涼しい木陰



★ 全国的に活躍する町内花卉生産者たちのこだわりの花苗が目を引く



906人の
ランナーが



早春の湖畔コースを 町制施行55周年記念大会 駆けぬけた

5月12日、白川ダム湖畔公園を会場に、第31回全国白川ダム湖畔マラソン大会が開催されました。県内外から906名が参加。
ランナーたちは、きらめく湖面を渡る薫風を感じながら、春の息吹あふれる湖畔コースで思い思いの走りを楽しみました。
閉会式で行われた抽選会では、町制施行55周年の記念大会にちなみ、ゼッケン番号下2桁が「55」の方に、喜多方市のラーメンセットがプレゼントされ、会場は最後まで大いに盛り上がりました。

各コース優勝者

2 km	男子	佐藤 駿太	長井市	6分36秒
	女子	佐藤 由唯	南陽市	7分39秒
5 km	男子	林 幸則	長井市	16分32秒
	女子	佐藤 里香	飯豊町	22分59秒
10 km	男子	嶋貴 大地	飯豊町	33分24秒
	女子	堀 千秋	上山市	49分48秒



町制施行55周年にちなんだゼッケン「55」の船山優希くん(小白川)。親子で初参加



それぞれのペースでマラソンを楽しむ参加者

飯豊町消防演習



6月3日、「あぐす」駐
車場を会場に、町消防演
習が行われました。消防
団員（田辺隆团长）など
約300名が参加し、来
賓や町民が見守る中、各
種訓練に臨み、消防団と
消防飯豊分署の統率のと
れた組織力の高さを披露
しました。

応急手当訓練では、い
いで応急手当普及員会
（井上和浩会長）が日常
に起こりうるケースを想
定した寸劇で、応急手当
の手順や方法を紹介しま
した。

分列行進には、アトラ
クションでかわいなお遊
戯を披露した町内各幼児
施設の園児たちも参加。
そろいの法被姿で拍子木
を打ちながら、愛くるし
い行進を披露しました。

演習の最後に町長から
「住民の防災意識の高ま
りに応える、整然と迅速
に行われる演習にたのも
しさを感じます」と、賛
辞が送られました。

消防関係者の表彰では
優良団員表彰や退団者へ
感謝状が贈られました。

❖消防庁長官表彰

【永年勤続功労章】

山口利行

❖山形県知事表彰

【永年勤続退団者】

後藤恵一郎／丸山茂／井上弘子／
井上清幸／大友雅彦／櫻井清美

【金条章】

本部分団

【特別功労章】

鈴木泉／屋島雅一

【功労章】

二瓶広和／工島昇／梅津啓一／
高橋吉彦／伊藤章

【功績章】

舟山純也／井上啓／横山直人／
小松武彦／宇津木敏己

【精練章】

渡部一弘／佐藤智浩／本間真紀
／横山清人／井上昌人／舟山善
之

❖飯豊町長表彰

【退団者感謝状】

新野昭彦／井上浩良／伊藤貴広

／横山直人／小松武彦／寒河江
清昭／井上清人／遠藤春美

❖日本消防協会長表彰

【功績章】 井上和浩

【精績章】 山口信英

【勤続章】 山口利行

❖山形県消防協会長表彰

【優良章】

木村孝拓／長沼秀一／嵐正人／
横澤諭／小関大／安部学／後藤
昇平／舟山政幸

重／松山孝俊／伊藤賢／手塚寛
幸／横澤和良／菊地博之／井上
勝典

❖山形県消防協会

西置賜支部長表彰

【機関表彰】

第4分団第6部第1班

【優良消防団員】

宇津木勝／遠藤弘志／石井陽祐
／高橋勝／鈴木隆行／船山智香
子／後藤昇平／井上敦／高橋一
三／田辺友和／安部悟／丸山正
人

【優良消防運転手】

秋葉一昭／藤原保／遠藤寛幸

❖飯豊町消防団長表彰

小杉美穂／石山貴之／島居啓輔
／新野孝博／須藤正樹／山口一
博／長岡恒平／渡部幸洋／佐藤
雄一郎／菅野大輔／田制和幸／
井上博人／遠藤充／横山陽平／
上田靖／小山幸治／山口貴之／
高橋勉／遠藤直拔

（敬称略）

消防関係表彰者

【永年勤続章】

（20年）五十嵐信吾／竹村吉助／
小松武彦／竹内昭博

（15年）

高橋弘之／石原朝博／渡部一弘
／新野昭彦／安部良／鈴木幸則
／高橋弘一／吉田秀昭／前田誠
／安藤良治／土屋貴史／高橋美
久／後藤正徳／佐藤太／手塚一

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで ☎72-2111内線232



親子でふれあいたいけん「いちご狩り」

甘くて大きなイチゴがいっぱい

5月11日、アグリメントなかのイチゴハウスで、NPO法人ほっと（高橋エミ理事長）主催による「親子でふれあいたいけん「いちご狩り」」が行われました。子どもの目の高さほどのイチゴ棚には、真っ赤に熟したたくさんのイチゴ。収穫は1人20粒のお約束で、参加した親子ら74名は仲良くイチゴ狩りを楽しみました。中には、2つのイチゴが合体したひときわ大きなイチゴを見つけて「双子！」と、嬉しそうに母親に見せているお子さんもいました。

手づくりおやつクッキング

まるでひものマジック



5月30日、こどもみらい館で「手づくりおやつクッキング」が行われました。講師に伊藤綾子さん(椿)を迎え、参加した親子ら10組は笹巻きづくりに挑戦。伊藤さんが、もち米を笹で包み、それをスゲのひもで結び上げると、その手際の良さに参加者は感心しきり。近くに寄って、自分の結び方と伊藤さんののを何度も見比べながら2個の笹巻きを作り上げました。その後、伊藤さんに持参いただいた笹巻きを、みんなでおいしくいただきました。

教育旅行受け入れ始まる

耕す大地、育まれる心



5月16日、千葉県八千代市大和田中学校の来町を皮切りに、教育旅行の受け入れが始まりました。6月3日までに同校を含め3校が来町。総生徒183名は中津川・手ノ子・高峰地区の農家など18軒に分宿し、1泊2日の行程で農作業や山菜採りなどを体験しました。本町での受け入れは好評で、今回が5年目となる学校もありました。わずか2日間の滞在でしたが、帰郷の時には多くの子どもたちが受け入れ家族との別れに涙を流しました。



手ノ子地区協議会宇津峠部会「野鳥観察会」

耳で発見！地域の宝

5月14日、雁沢川親水公園周辺で、宇津峠部会(高橋純部会長)が「野鳥観察会」を行いました。指導者に日本鳥類保護連盟専門員の鳥海隼夫先生(米沢市)を招き、部会員5名が参加。観察に先立ち高橋部会長は「生息・飛来する野鳥も地域の大切な宝です」とあいさつ。一行は、鳴き声をたよりに枝葉に隠れた野鳥を見つけては、熱心に観察していました。この日は全36種類を発見。ハチを好んで捕食する珍しい猛禽類の「ハチクマ」も確認することができました。

木造住宅耐震診断士養成講習会

地震への備えをサポート



5月28日、あ～すで町木造住宅耐震診断士養成講習会が行われました。山形県建築住宅課から講師を招き、町内外の建築士約20名が耐震診断の方法を学びました。修了者のうち希望者は、「町木造住宅耐震診断費補助事業」の診断士として町に登録され、町民がこの補助事業を活用して耐震診断を受ける際の診断士として活躍します。さらに町では、耐震診断費補助と併せて耐震改修工事費への補助事業も設けています。

白川ダムビジョン推進会議「白川湖体験巡視」

新緑の中でダム湖を巡視



5月12日と13日に、白川ダム湖岸公園で白川湖体験巡視が、白川ダムビジョン推進会議の主催で行われました。両日も天候に恵まれ、雪解け水で満水になった湖面に巡視船が浮かび、参加者たちはすがすがしい風を感じながら、残雪の飯豊山と新緑の山々を眺めました。乗船後、参加者の間では「貴重な体験ができた」「水しぶきが気持ちよかった」「もえるような新緑に感動！」などの会話が飛び交っていました。



源流の森2013年オープン

ぶら下がる爽快感

5月12日、冬季閉鎖していた源流の森(中津川地区)で、今年のオープニングイベントが行われました。クラフトや陶芸などの体験教室や、アルプホルンの生演奏、先着200名にはブルーベリー苗のプレゼントなどがあり、天候にも恵まれ多くの親子連れなどでにぎわいました。中でも源流の森初企画となる、ロープ1本で木に登る「ツリーイング」は大人気。日常では味わえない「木にぶら下がる」経験に、子どもたちは目を輝かせてチャレンジしていました。



5/12

きらら☆トレッキングクラブ
(中津川地区)



5/8-9

情報発信セミナー
(あ～す)



まちかど

スナップショット

「まちかどNEWS」で紹介しきれない地域のできごとを1枚の写真でご紹介します



5/25~26

「未来につなぐふるさとプロジェクト」親子
写真教室・自然満喫プログラム(中津川地区)



5/15

楽しくなる野菜作り講習会
(白樺地区公民館)



5/15

第一小学校改築事業提案審査委員
会 (あ～す)



5/26

東部地区ソフトボール大会
(添川小学校)



5/26

モンテディオ山形「飯豊町応援
デー」(NDソフトスタジアム)



5/26

いいでハイツ自治会避難訓練
(いいでハイツ)



5/31

町民野球場早朝整備作業
(飯豊町民野球場)



5/30

水泳指導に係る救急講習会
(町民プール)



5/28~

中津川観光ワラビ園オープン
(中津川地区)

雇用創出・経済活性化を目指して

町が50%以上出資する5つの第三セクターについて
その経営状況と決算を報告します。

【問合せ先】
役場商工観光課観光交流室
☎72-2111内線266

㈱飯豊町産業開発公社

主要業務：しらさぎ荘の管理運営
所在地：添川3020番地5
設置時期：平成3年10月
資本金：2,000万円
町の出資割合：77.5%
従業員数：10名
24年度売上高：2億2,705万円
当期利益：189万円

売上増加、経費効率の向上に努めましたが、当期も客の減少が続き厳しい経営状況となりました。今後も客が魅力を感じる施設環境の改善に努めて参ります。入浴者は約12万9,000人（対前年比4.7%の減）、宿泊者数は約9,800人（対前年比10.7%の減）となりました。売上高は約2億2,705万円（対前年比1.5%の減）、当期純利益は189万円、繰越利益剰余金はマイナス1,038万円となりました。



しらさぎ荘

㈱緑のふるさと公社

主要業務：白川荘および白川湖周辺施設の管理運営
所在地：須郷354番地7
設置時期：平成4年8月
資本金：8,800万円
町の出資割合：86.9%
従業員数：21名
24年度売上高：1億2,825万円
当期利益：134万円

東日本大震災と原発事故による風評はある程度鎮静化したが、大雪による融雪遅延等の影響もあり、全体的な売り上げ回復に至らず、前年度を下回る結果となりました。入込客数は約5,500人（対前年比4.4%の減）、売上高は約1億2,825万円（対前年比1.6%の減）となりました。当期純利益は134万円、繰越利益剰余金はマイナス5,432万円となりました。



白川荘

飯豊めざみの里㈱

主要業務：道の駅いで・めざみの里観光物産館の管理運営
所在地：松原1,898番地
設置時期：平成7年5月
資本金：5,000万円
町の出資割合：51%
従業員数：24名
24年度売上高：5億8,227万円
当期利益：82万円

大震災後2年目の平成24年度は、緩やかな回復傾向にはあるものの、震災前の水準に戻るには、まだまだ時間のかかるものと感じられる年度でありました。来館者数は45万人（対前年比1.3%の増）、売上高は約5億8,227万円（対前年比1.4%の増）を計上したものの、微増にとどまりました。当期純利益は82万円を計上、その結果、繰越利益剰余金は815万円となりました。



めざみの里観光物産館

㈱どんでん平ゆり園

主要業務：どんでん平ゆり園の管理運営
所在地：萩生3,341番地
設置時期：平成14年1月
資本金：2,100万円
町の出資割合：89.3%
従業員数：1名
24年度売上高：4,829万円
当期利益：636万円

大雪と春先からの低温の影響によりユリの生育が遅れ、最盛期は7月の海の日あたりとなりました。園内花卉レイアウトの変更や各種サービス充実等により、震災の影響があった昨年度から入込客状況は回復。総入園者数32,140名（対前年比18.8%の増）。当期純利益は636万円、繰越利益剰余金はマイナス1,036万となりました。



どんでん平ゆり園

㈱エルベ

主要業務：農家レストランエルベの管理運営
所在地：萩生3549番地の1
設置時期：平成15年4月
資本金：300万円
町の出資割合：78.3%
従業員数：1名
24年度売上高：4,407万円
当期利益：47万円

大震災後の回復基調とともに、従業員一同でサービスの向上と経営改善に努めました。また地産地消を進めるため、生産農家と連携した取組みを強化してきました。売上高は、約4,407万円（対前年比4.1%の増）となりました。当期純利益は47万円、繰越利益剰余金はマイナス410万円となりました。



農家レストランエルベ

飯田修司さん

「瑞宝単光章」受章

4月23日、今年春の叙勲受章者4099名が閣議で決定され、同月29日付けで発令されました。瑞宝単光章に、町民生児童委員と町社会福祉協議会評議員を務められた飯田修司さん（椿・本長寺住職）が選ばれました。5月8日に文翔館（山形市）で、吉村山形県知事から賞状と勲章の伝達を受けました。同章は公共的な業務に長年にわたり従事し、功績のあつた方をたたえるものです。

本長寺の住職でもある飯田さんが、町民生児童委員になられたのは昭和43年、34歳のとき。

33年の長きにわたり
地域の社会福祉増進にご尽力

以来平成13年までの33年間にわたり、また、町社会福祉協議会評議員は昭和59年から平成2年までの6年間にわたり、その重責を担われました。

高齢者や低所得者の良き相談相手として、適時に適切な援助を行うとともに、生活・福祉資金の工面にも親身になって対応に当たられ、多くの世帯の更生にご尽力されました。また、児童問題にも積極的に取り組まれ、境内への遊具設置をはじめ子ども会活動などに率先して参加・協力され、青少年の健全育成に多大な貢献をされました。

飯田修司さん

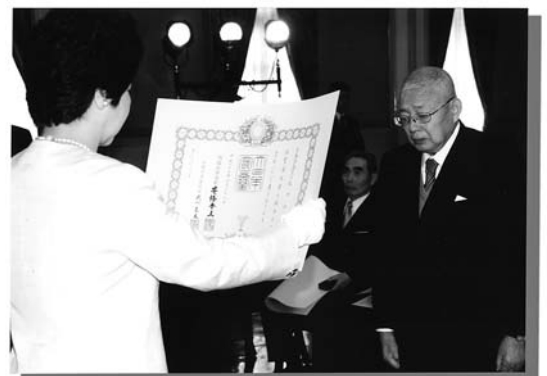
(椿・78歳)



いいだ・しゅうじ ▶ 1934年12月生まれ ▶ 昭和32年本長寺副住職、昭和48年本長寺住職 ▶ 昭和43年12月から平成13年11月まで町民生児童委員。この間、理事、監事、青少年対策部会長、母子父子対策部会長、中部地区民生児童委員協議会長を歴任 ▶ 昭和61年全国民生委員児童委員協議会長表彰 ▶ 平成4年山形県知事表彰(社会福祉事業功労) ▶ 平成9年厚生大臣表彰(社会福祉事業功労)

「『としてあげる』では人は心を開きません。相手の立場になって、親身に耳を傾けること」。飯田さんが民生児童委員・評議員時代に貫いた心構えです。

ある生活保護世帯を扶助された際には、労賃を得てもらうために住職を務める寺の仕事を任せ、給金を支払っていたこともあったとのこと。「働くことで人生に張りが生まれ、生活の糧を得ることができます。それらは、より良く生きるためには不可欠であり、人生の歯車がかみ合う大きな要素だと思います」と話されます。



5月8日、吉村山形県知事から賞状と勲章の伝達を受ける

第8回 めざまみの里カンタート

～ 音楽のまちに5人の先生がやってくる ～

5人の豪華音楽講師陣と全国各地から集まった合唱団による音楽の祭典“めざまみの里カンタート”。町民総合センター「あ～す」を会場に、7月13日、14日の2日間にわたり町中に音楽をお届けします。



ピアノ
齋木ユリ氏



作詩家
村田さち子氏



作曲家
池辺晋一郎氏



指揮者
栗山文昭氏



ボイストレーナー
横尾佳子氏

第1日目 7月13日(土)

- 12:00 受付
- 13:00 開講式
- 13:15 トークコーナー 「How to ポエム」
 <講師：村田さち子
- 13:45 「いい声」講座
 <講師：横尾佳子
- 14:30 休憩
- 14:40 How to 指揮
 <講師：栗山文昭
- 16:10 休憩
- 16:20 トークコーナー 「詩と音楽」
 <講師：池辺晋一郎
- 17:20 自由時間
- 18:45 ザ・パーティー (いいで旅館)

○受講料

1日3,000円、2日間5,000円、1コーナー1,000円
学生は2日間で2,000円
※14日13:00『みんなで歌おう「飯豊山」』以降は
右記の入場料500円のみ

○ザ・パーティー参加料：5,000円

第2日目 7月14日(日)

- 8:30 「もっといい声」講座
 <講師：横尾佳子
- 9:40 休憩
- 9:50 How to コーラス
 <講師：池辺晋一郎、栗山文昭、
 村田さち子、横尾佳子
- 12:00 昼食
- 13:00 みんなで歌おう 「飯豊山」
 <講師：池辺晋一郎、齋木ユリ
- 13:30 休憩
- 13:45 いっしょに歌おう 「飯豊山の四季」
 <講師：池辺晋一郎
- 14:45 休憩
- 15:00 演奏 栗友会合唱団
 <講師：栗山文昭、伴奏：齋木ユリ
- 15:40 全員合唱 第5章「飯豊山」
 <講師：池辺晋一郎、伴奏：齋木ユリ
- 15:50 閉講式

♪飯豊町民コーナー

♪飯豊町民コーナー

14日13:00から閉講式までは入場料500円。「花」「夏の思い出」「赤とんぼ」など、誰もが一度は耳にしたことのある懐かしい名曲を、池辺先生のピアノ伴奏と共に歌ったり、めざまみの里カンタートのモデル合唱団である栗友会合唱団による合唱を、お聞きいただけます

◆問合せ先 町民総合センター「あ～す」 ☎72-3111

直伝おふくろの味



キュウリの紅花漬け

パリッとした食感の鮮やかな紅色の一品

【材料】

◇古漬けキュウリ	水切り状態	4 kg
◇生シヨウガ	500	600 ^g
◇しょう油	5 合	
◇赤ざらめ砂糖	1 kg	
◇焼酎	2 合	
◇紅花の素(粉状のもの)	少々	

【作り方】

- ①キュウリを1.5～2.0 cmの輪切りにして、塩抜きする。
- ②塩抜きしたらザルにあげ、2日ほど重しをして水気を切る。
- ③鍋でしょう油と砂糖を煮立てて、砂糖が溶けたら紅花の素を入れて混ぜる。火を止めて冷ます。
- ④冷めたところで、②のキュウリと千切りにした生シヨウガを加え混ぜたら、焼酎をかける。
- ⑤1週間ほど経って味が染み込んだら出来上がり。

食材は、^{えんどう}塩蔵で長期保存した自家栽培野菜



手ノ子地区
食生活改善推進員
横山ハル子さん

畑で野菜を育てていますが、キュウリやナスなどの夏野菜は、暑くなると瞬く間に成長し、時を同じくしてたくさんの実が食べごろになります。毎日料理しても、消費しきれないほどの量です。

わが家では、食べきれない分は塩漬けにして長期保存し、冬や春先に塩抜きして食しています。今回のキュウリも昨年収穫したものを使いました。塩蔵の仕方は義母から受け継ぎ、今では、ミヨウガ、ワラビ、ウリなどいろんな野菜や山菜を塩蔵しています。

この料理は、塩抜きに1日、味が染み込むまで1週間と、実際に口にするまで日数が掛かりますが、この時間は味見をしながら、自分好みの味に調整する楽しい時間でもあります。

ミヨウガを刻んで混ぜ合わせても、おいしい料理になります。



こどもみらい館の予定表 (6月・7月の日程)

会場/☆印は「あ～す」
ほかは「こどもみらい館」

6月20日(木) 10:30～	かんがるー広場
22日(土) 10:00～	子育て合同研修会 ☆
26日(水) 10:15～	栄養士さんの指導 ※要予約
29日(土) 10:30～	ブックスタート
7月3日(水) 10:30～	おはなし広場・避難訓練
5日(金) 10:30～	七夕まつり ※要予約
10日(水) 10:30～	あそびの広場
11日(木) 10:00～	身長・体重測定



子育て合同研修会

6月22日(土) 10:00～「あ～す」
親子で一緒に楽しく体を動かします。
参加者全員に素敵なプレゼントがあります。

episode

子育て応援 談

kosodate
ouendan

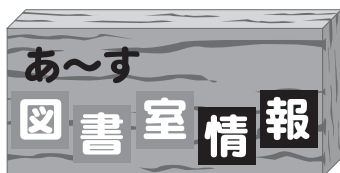
親の体温を感じて育った日々 「温めたのは子の心」

私は農家の娘。小さいころの遊び場は、田んぼや畑だった。葉っぱのお皿に泥団子、枝をおって箸にする。「どうぞ」「ありがとう、おいしいね」と時間はゆっくり流れた。一方、農繁期ともなれば忙しく、日の出とともに働き、暗くなるまで仕事は続いた。父は私をおんぶしてトラクターを運転。田を耕す振動が心地よく伝わってきた。父の背中は大きく、小さな私を安心させてくれたことを今でも思い出す。母は、泥だらけの手を水筒の水で流してくれ、冷えた手をポケットに入れて温めてくれた。小さな手からは、母の体温が伝わってきた。

私は、親のぬくもりを子どもたちに伝えられているのだろうか。成長するにつれ離れていく子どもたち。「お父さん！お母さん！」と無邪気に飛び込んで来る今、親のぬくもりを、愛情を、伝えていきたい。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



今月の おすすめ図書



児童図書

「雨がしくしく、ふった日は」 6月のおはなし

森絵都/作 たかおゆうこ/絵
講談社

雨が降るたびに誰かが「しくしく」と泣いているように聞こえ、じっとしていられないクマのマーくん。泣き声の主を探しにいったマーくんは、みんなと色が違うあじさいを見つけ…。



児童図書

カステラ、カステラ

明坂英二/作 齋藤芽生/絵
福音館書店

日本の長崎で「カステラ」と呼ばれるようになったのはポルトガルのお菓子。それは、日本人の誰も口にしないお菓子でした。カステラがいつ、どのように日本にやってきて、今のようなカステラになったのかを紹介します。

一般図書

色彩を持たない多崎つくと、彼の巡礼の年

村上春樹/著 文藝春秋



死ぬことだけを考えて生きている大学生、多崎つくる。そんな彼にとって、駅をつくることは心の世界につながるためのお宝の営みだった。あるポイントまでは…。

一般図書

夢幻花

東野圭吾/著 PHP研究所



独り暮らしの老人が殺された。遺体の第一発見者である孫娘の梨乃は祖父の死後、庭から消えた黄色い花のことが気になり、事件の真相と花の謎解明に向けて動き出す…。「歴史街道」連載をもとに書き下ろしたもの。

- 開館時間 午前9時～午後6時(5月～10月)
※土・日曜日は午前9時～午後5時まで
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



バレーボール

いいでママ

- ◆監督／嘉藤美和子さん(萩生)
- ◆会員数／17名
- ◆練習日時／毎週金曜日(冬期間を除く)
20:00~21:30
- ◆練習場所／第一小学校体育館

いいでママへの入会・体験などのお問い合わせは、横澤典子副監督まで☎72-2726

◆会員募集対象／町内のバレーボール好きな結婚経験のある女性。年齢、経験は不問

◆ピーアール

ママさんバレーボールは、9人制でポジションのローテーションはありません。出場選手の年齢に下限が設けられている大会もあります。

いいでママは40年ほど前に結成され、地区大会での優勝はもとより、県大会への出場経験も豊富。「練習や試合ができるのも各家庭の理解と協力があってこそ。その気持ちに報いるためにも、練習は厳しく勝てるチームを目指しています」と上昇志向の嘉藤監督。

入部・体験希望者は、体育館にお越しください。



嘉藤監督にとって
バレーボールとは…

自分と周りの心を
潤わせてくれる素敵なもの

◀嘉藤美和子監督

連載 随想

町長の思ふ歩き

47

後藤 幸平

「雪おんな」

飯豊には「雪のたまご祭り」がある。「SNOWえつぐフェスティバル」だ。冬の間に降った雪を真夏まで保存し、真夏の雪遊びをする。滑り台や雪上宝探し、雪上スイカ割りなど多彩な催しで楽しむ。雪を保存する形がたまご型だったことから祭りのネーミングが決まった。雪のたまごが孵化すれば何が飛び出すのだろうか。そこがこの祭りの面白いところである。初期のポスターには確かに不死鳥のようなデザインが描かれてあった。中山間地域は不死鳥のように再び羽ばたこう、という心意気をひしひしと感じさせた。

全国中山間地域振興対策協議会の全国現地研究会が、ユリの花満開の飯豊町を会場に六月二十七日から二日間開催される。山村の暮らしを守るために国から直接支払われる中山間地域等直接支払制度の活用と農村活性化のためのプロジェクトをみんなで考えようという趣旨である。

先日、その会の総会があり、今年の開催地を代表してプレゼンテーションをしてほしいと急な要請があった。出席者は北海道から九州沖

縄まで、来賓には国会議員もおられる。案内書を配布するのみと思っていたからちよつと緊張が走った。そこで慌てるようでは男ではない。

ただ、そんなときについつい余計な物言いをしてしまうことがある。人を惹きつけようとして大げさな宣伝をしてしまったのだ。「飯豊町は、明治初期に訪れた英国の旅行家イザベラ・バードが『東洋のアルカディア』と絶賛した美しい田園散居村です。米沢牛の半分は飯豊で生産されます」。そこまでは合格、次が悪かった。「飯豊には『雪おんな』がいます。会いに来てください」。

雪深い山村に語り継がれる「雪おんな」。それは、吹雪の夜、働きの男に訪れる美しい女性だ。二人は仲良く暮らすものの夏になるとおんなは姿を消してしまう。甘く切ない物語である。夏の「雪おんな」をどう演出するか。雪のたまごから生まれ出て、夏の夜のわずかな間人前に現われ、ひとときの幸せをもたらして、いつの間にか姿を隠す。この役を真白な着物を着て演じてくれる人はいないだろうか。

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。



今月のテーマ
 ・お酒
 ・足の筋肉

どのように飲んでいますか

お酒はさまざまな場面につきものですね。仲間と楽しく過ごしたい、お付き合い、ストレス解消のためなどさまざまな理由があると思いますが、飲む量や時間はどうでしょう。町では、2月に健康と生活習慣に関するアンケートを実施しました。その結果、毎日飲酒している人は男性39・9%、女性6・5%であり男性の飲酒習慣者が多いことがわかります。また、*多量に飲酒する人の割合は6・1%でした。

お酒は良い睡眠を妨害!?

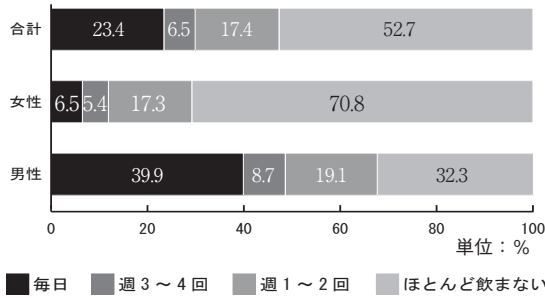
本来、睡眠は脳と体を休息させる時間であり、熟睡しすぎり目覚めれば良い睡眠といえます。また、睡眠中にはその日にあった出来事に対して「心や気持ちの整理整頓」を行います。疲れた日やモヤモヤした気持ちの時に「寝るとすっきりする」のには理由があるのです。

お酒はたしなむ程度であれば心地よい眠りを導いてくれますが、毎日大量に飲んで眠れば睡眠の質は悪化します。なぜなら、本来睡眠中に行なわれる脳や体の休息機能はほとんど停止し、よく眠れたと感じたとしても疲れがとれない

ままの状態であるからです。またその状態が毎日続くと心の整理整頓まで出来ないまま次の日を迎えることになり「うつ状態」などの心の病に陥ることがあります。アルコールは睡眠中にも肝臓で分解されますが、体重60kgの人の場合、日本酒2合弱を処理するまでには6〜8時間かかります。さらに、大量のアルコールは肝臓に負担をかけ肝機能障害を引き起こします。アルコールは決して良い眠り薬にはなりません。

一日の締めくくりをお酒に頼らず「元気な明日を過ごす」ために、週2日は肝臓を休めお酒と上手に付き合ひましょう。

飲酒習慣の割合



* 1日に飲むアルコール分量が日本酒に換算して「3合以上」

大事にしたい足の筋肉

太ももの筋肉は、体の筋肉の中で最も大きく、立ったり座ったり動くのに欠かせない大事な筋肉です。筋肉を若く保つには、運動をして筋力をつけると同時に、ストレッチをして筋肉を伸ばし柔軟にすることが大切です。

ストレッチでこんないいことが!

- ・血流が良くなり動きやすくなる
- ・冷えが改善
- ・疲労回復が早い
- ・ケガを防ぐ
- ・代謝があがる

◆筋肉の柔軟性チェック

- ①足を伸ばして座る
- ②膝を曲げずに体を前に倒す
- ③手は足先まで届きますか?

◆太もも裏の簡単ストレッチ

- ①いすに浅く腰掛け、片足をまっすぐ伸ばす
- ②もう一方の太ももに両手を置いて、上半身をゆっくり前に倒す

ポイント!
背筋を伸ばそう

- ③左右交互に10から30秒間この状態を保つ

※留意点

- ・息を止めずに行いましょう
- ・痛くない範囲で行いましょう
- ・伸ばしているところを意識して行いましょう

飯豊町役場

電話 0238-72-2111

FAX 72-3827

ホームページ www.town.iide.yamagata.jp

Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

パーキンソン病医療講演会

- ◆日時／6月28日(金) 9:30～11:40
- ◆会場／公立置賜総合病院
- ◆講演内容
 - 演題「パーキンソン病の診断と最近の治療」
 - 講師 公立置賜総合病院神経内科科長 栗村正之氏
 - 演題「リハビリは日常生活を応援する」
 - 講師 公立置賜総合病院リハビリテーション部主任作業療法士 井上健氏
- ◆参加料／1,000円(介助の方は無料)
- ◆申込期限／6月20日(木)
- ◆申込・問合せ先／全国パーキンソン病友の会山形県支部・井上 ☎0238-40-2248

技能講習会のご案内

55歳からの雇用・就業を応援します。

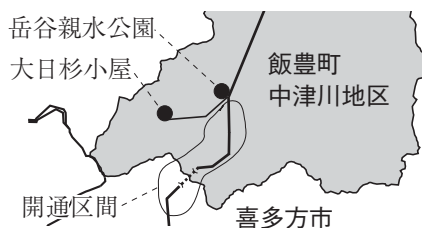
- ◆受講対象者
55歳以上で、就職・就業を希望し、ハローワークに求職登録を行っている方
- ◆講習内容／農業支援サポーター養成
- ◆期間／7月2日～10月までの10日間
- 7月2日(火) 開講式・座学
会場：置賜生涯学習プラザ
- 7月3日(水) 座学
会場：置賜生涯学習プラザ
- 7月、9月にそれぞれ4日間(半日) 体験学習
会場：長井市内の果樹農家
- 10月上旬 座学・閉講式
会場：後日受講者に通知
- ◆受講料／無料
- ◆申込・問合せ先
公益社団法人長井・西置賜地域シルバー人材センター ☎84-4535

育児休業をとるお父さんに奨励金が支給されます

- ◆奨励金額
 - 休業期間1カ月未満／5万円
 - 休業期間1カ月以上／10万円
- ◆支給対象者
県内企業に勤務する男性従業員のうち、連続する7日間(勤務日で算定)以上の育児休業を取得し、平成25年4月1日から平成26年4月1日までに職場復帰した者
- ※公務員の場合は、支給対象外
- ※県内にお住まいの方で、県外の企業に勤務されている方も一部対象
- ◆所属する事業所の要件
次のいずれかに該当すること
- 県指定のワーク・ライフ・バランス関連セミナーを受講(予定)していること
- 山形いきいき子育て応援企業
- やまがた子育て応援パスポート事業協賛企業
- 「ワーク・ライフ・バランス推進員」配置企業
- 次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」策定企業
- ◆問合せ先／山形県子育て推進部子育て支援課 ☎023-630-3354

飯豊町と喜多方市を結ぶ林道開通のお知らせ

本町と福島県喜多方市を結ぶ「林道飯豊桧枝岐線・一の木線」が開通します。



- ◆開通日時／6月15日(土) 15:00以降
- ◆問合せ先／役場農林振興課農林整備室 ☎72-2111(内線270)

大型ごみ回収の申し込みを受け付けます

大型ごみ回収の申し込みを電話で受け付けます。回収は年1回です。

- ◆受付期間と回収日
 - ①中、萩生、黒沢、添川
 - 申込期間／7月1日(月)～7月11日(木)
 - 回収日／7月22日(月)～26日(金)
 - ②椿、小白川、松原、手ノ子、高峰、中津川
 - 申込期間／6月24日(月)～7月4日(木)
 - 回収日／7月16日(火)～19日(金)
- ◆大型ごみとして回収できないもの
 - 洗濯機、テレビ、エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、ノートパソコン、ディスプレイ、パソコン本体、タイヤ、農機具、バイク、ガスボンベ、バッテリー、事業系のごみなど
- ◆料金／品目によって料金は異なります。金額と支払い方法については、申し込みの際、ご確認ください
- ◆申込方法／電話で下記まで申し込み
- ◆申込・問合せ先／役場住民税務課生活環境室 ☎72-2111内線131、132

桑住平トレッキング

- ◆日時／6月29日(土) 9:30～14:30
受付9:00～
- ◆集合場所／野川まなび館
- ◆参加料／100円(保険料として)
- ◆コース／祝瓶山荘～桑住平(昼食)～祝瓶山荘
※祝瓶山荘までは各自家用車で移動
- ◆服装／動きやすい服装、長靴(沢を渡ります)
- ◆持ち物／昼食、飲み物、リュック、タオル、帽子、手袋、雨具、敷物
- ◆申込み期限／6月26日(水)
- ◆申込・問合せ先
野川まなび館(長井市) ☎87-0605

こせきのまど
戸籍の窓

(5月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所 氏名
山形市 佐藤 一 幸さん
萩生 大石 恵さん

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親
萩生 舟 山海 唯ちゃん (雅 幸 恵理子)
小白川 若山 尊 くん (透 泉)

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢
中 沖 渡 部 あ いさん 76
添川 上代 高 橋 富 男さん 74
添川 下町 草 刈 徳 子さん 41
椿 小原 志 田 豊 さん 79
小白川 北上野 元 木 き みさん 66
黒沢 深淵 東 大 澤 次 郎さん 89
添川 東山 伊 藤 欽 子さん 92
小白川 十字 舟 山 吉 幸さん 50
高峰 東向 横 山 清 一さん 76

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

		5月分 () 内は対前月比	
世帯数	2,404 (-2)	転入	7
人口	男 3,845 (-10)	転出	14
	女 4,077 (-6)	出生	2
計	7,922 (-16)	死亡	11

【お詫びと訂正】5月号10ページ「にぎわい再現プロジェクト委員会」の委員の写真と氏名・住所の組み合わせに誤りがありました。渡部雅基さんと高橋弘司さんの写真と氏名・住所を逆に掲載していました。お詫びして訂正いたします。

全国中山間地域振興対策協議会現地研究会の開催

中山間地域の振興や地域特性を生かした産業の振興を図るため、標記研究会を開催します。参加無料です。

◆日時／6月27日(休) 13:30~17:00

◆会場／「あ〜す」

◆日程

・13:30 開会式
・14:00 講演
演題「中山間地域の現状と振興施策について」

講師 農林水産省中山間地域振興課

・14:30 情報発信
内容「農都交流型ツーリズム」
・15:30 パネルディスカッション
テーマ「農都交流の実践から」

◆申込期限／6月20日(休) 17:15まで

◆申込・問合せ先／役場農林振興課農業振興室 ☎72-2111(内線260)

2013飯豊連峰山形県側山開き

◆開催日／7月6日(出)~7日(日)

◆会場／飯豊山荘(小国町)

◆参加料／1泊3食付き

・高校生以上 10,000円
・中学生以下 8,000円(要保護者同伴)

◆コース

初級、中級、上級の3コース

◆定員

初級10名、中級30名、上級20名

◆締め切り／6月24日(月) 17:15まで

◆装備品

登山靴、水筒、雨具(カッパ)、行動食、ヘッドランプ、その他

◆申込・問合せ先

役場商工観光課観光交流室
☎72-2111(内線266)

ツキノワグマ出沒に関する注意について

行楽や山菜採りなどで山に入る機会が増えていますが、ツキノワグマの活動も活発になる時期です。ツキノワグマと遭遇する危険性が高くなっています。

◆クマに出会わないために

○音で自分の存在を知らせる
○出没地域への入山を避ける

◆万が一クマに出会ってしまったら
動かずにクマの行動を観察してください。大声を出したり、背を向けて逃げたりすることはクマを刺激しかえって危険です。遠くに立ち去ったのを確認したら、クマが立ち去った反対方向にゆっくり移動し下山してください

※クマは個体によって性格が違い、万全といえる対処法はありません。山はクマの生息域であることを忘れずに十分注意して行動しましょう

◆出没連絡・問合せ先／役場農林振興課農林整備室 ☎72-2111(内線270)

陸上自衛隊

記念イベントのご案内

陸上自衛隊第6師団創立51周年、神町駐屯地創立57周年記念イベントを開催します。

◆日時／6月23日(日) 8:00~15:00

◆場所／陸上自衛隊神町駐屯地(東根市)

◆内容

観閲式、観閲行進、訓練展示、戦車などの体験試乗、装備品展示、模擬売店(南東北の特産品やB級グルメ)など

◆問合せ先／陸上自衛隊第6師団司令部総務課広報班

☎0237-48-1151(内線5374)

こどもみらい館が発行している支援センターだよりに、3人の子どもを連れたイクメンが来館していることが掲載されていました。イクメンとは、育児に積極的にかかわり、育児を楽しんで行う男性のこと。先月30日、「手づくりおやつクッキング」(8ページに記事掲載)の取材で同館を訪れると、話題のイクメンとお会いすることができました。お話をしてみると、「気軽に利用できるみらい館は、子育ての強い味方です」との言葉。パパのやる気と、町の子育て支援がうまくかみ合っていることを感じた出来事でした。(かつみ)



今年4月号から3回シリーズ
で紹介しました町宝いいで
イジネスト版も、今回の東部地
区と中津川地区で最後となりま
す。
次号から「第2回心の古里い
いでフォトコンテスト」の入選
作品をご紹介します。ご期待く
ださい。



岩倉神社 木造不動明王立像
平成23年12月掲載



草木塔
平成24年5月掲載



伊藤豊後一族の墓
平成24年7月掲載



飯豊山の穴堰
平成24年8月掲載



御田の杉
平成24年10月掲載



宇津沢不動堂 鰐口
平成22年12月掲載



上屋地遺跡
平成23年6月掲載



木造不動明王及び二童子立像
平成23年3月掲載



地域を定めない
チョウセンアカシジミ 平成23年7月掲載



松原文殊社 社叢
平成23年11月掲載